



生活者、働く者の手に政治を取り戻す！ みなさんとともに、たたかっていきます!!



2013年も間もなく終わろうとしています。1年前の衆議院総選挙、引き続いての夏の参議院選挙が、わたしたち民主党にとって大変厳しい結果となったことはご承知のとおりです。

このような中、10月中旬から開催された臨時国会では、安倍政権は「一強自民」の権力を背景に、強権的な国会運営を行っています。立憲政治の根底を崩す布石としての「特定秘密保護法案」、国民生活の視点が抜け落ちている「国土強靱化法案」、高校授業料無償化の実質見直しとなる「高校就学支援金支給法案」等々、民主主義の基本である「市井のひと」を無視して政策の数々を押し進めています。

もちろん、このような政治状況においても、障害者差別解消法等の法整備を経てようやく批准にこぎつけた「障害者権利条約」、婚外子の格差規定を削除するための「民法改正案」等、守られるべき基本的人権のための諸制度が一步步前進していることをご報告させていただきます。

年明けに開会される通常国会では、憲法改正を視野に入れた集団的自衛権の問題をはじめ、労働法制の改悪等、わたしたちの将来にわたる生活を脅かしかねない諸問題が争点となることが想定されます。また、来春の消費税引き上げと同時にされるべき「社会保障の充実」の実現もおぼつきません。

いただいた議席でわたしがなすべきことは、「生活者、働く者の手に政治を取り戻す」。だれもがその人らしく、安心して平和に暮らせる社会を一步一步実現していくため、強引な国会運営を阻止するべく、みなさんとともにたたかっていきます。引き続きのご指導をどうぞよろしくお願いいたします！

今夏の参議院選挙でみなさんからいただいたご声援を力に、引き続き国会の場でたたかっていきます！

参議院議員 **あいはらくみこ**